

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

情報連絡事項	頁
1 令和5年度「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」の実施について	2
2 悠々会館、スイムスポーツセンターの再開について	3
3 大谷田住区センター大規模改修その他工事における事故について	7
4 郷土博物館出張展示の開催について	9
5 「第5回関東社会人・関東大学バスケットボールオールスターゲーム クリスマスカップ」の開催について	11
6 「スポーツカーニバル2023」の開催結果について	13
7 夏休み民間プール開放事業の実施結果及びアンケート集計について	15
8 令和5年度上半期パラスポーツ推進事業の実績報告について	18
9 孤立ゼロプロジェクト推進事業に関するコラムの厚生労働白書への掲載について	22

(地域のちから推進部)

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	<b>令和5年度「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」の実施について</b>		
所管部課	地域のちから推進部地域調整課		
内容	<p>「ビューティフル・ウィンドウズ運動」に永年にわたりご協力いただいている区民・団体を表彰する「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」を次のとおり実施する。</p> <p><b>1 実施日時</b> 令和5年11月21日（火）午後2時から</p> <p><b>2 実施会場</b> 西新井文化ホール（栗原一丁目3番1号 ギャラクシティ内）</p> <p><b>3 感謝状贈呈対象（予定）</b></p>		
	<b>番号</b>	<b>部門名</b>	<b>受賞者（団体）数</b>
	1	花いっぱいコンクール入賞団体	25団体
	2	善行者	6名
	3	清掃美化活動実施団体	79団体
	4	廃棄物の減量及び適正処理事業者	1団体
	5	清掃事業功労者	2名
	6	交通安全功労者	26名
		交通安全功労団体	28団体
	7	まちづくり功労者	4名
	8	足立区安全安心パトロール隊	81名
	9	青色自主防犯パトロール活動団体	5団体
	10	防犯まちづくり推進地区	4団体
	11	環境保全事業功労者	1名
	12	違反広告物除却協力団体	8団体
	13	みどりの功労者（保存樹木維持管理）	13名
			1団体
14	みどりの功労者 （公園・プチテラス等自主管理）	18団体	
15	絆のあんしん協力員 絆のあんしん協力機関	129名	
		15団体	
16	不法投棄通報協力員功労者（※）	13名	
	<p>※ 昨年度は実施しなかった受賞者の写真撮影を今年度は実施</p> <p>※ 「不法投棄通報協力員」は今年度が初めての受賞対象</p>		

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	<b>悠々会館、スイムスポーツセンターの再開について</b>
所管部課名	地域のちから推進部住区推進課、地域のちから推進部生涯学習支援室 スポーツ振興課
内容	<p>大規模改修工事のため令和3年9月から休館していた悠々会館、スイムスポーツセンターを次のとおり再開する。</p> <p><b>1 悠々会館</b></p> <p>(1) 利用再開日 令和5年12月1日(金)</p> <p>(2) 利用時間等</p> <p>ア 利用時間 午前9時から午後5時まで</p> <p>イ 休館日</p> <p>(ア) 月曜日 (イ) 第3日曜日 (ウ) 祝日(敬老の日は除く) (エ) 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)</p> <p>(3) 施設概要(詳細については、別紙1参照)</p> <p>ア 所在地 足立区西保木間四丁目9番1号</p> <p>イ 設備 大広間、運動コーナー、研修室等</p> <p>(4) 主な変更箇所</p> <p>ア 設備面</p> <p>(ア) 浴室を運動コーナーへ変更 (イ) 屋上にウォーキングコースを整備 (ウ) 施設管理については、引き続き公益社団法人足立区シルバー人材センターへ委託する。</p> <p>イ 事業内容</p> <p>(ア) 健康体操実施頻度を年16回から週1回に増加 (イ) 脳活講座やウォーキング講座などの事業実施 (ウ) 事業運営については、民間事業者へ委託する。</p> <p><b>2 スイムスポーツセンター</b></p> <p>(1) 利用再開日 令和5年12月1日(金)</p>

(2) 利用時間等

ア 利用時間

午前9時から午後9時まで

(プールのみ午前9時30分から午後8時30分まで)

イ 休館日

(ア) 第3月曜日

(イ) 年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

(ウ) 水の入替え(プールのみ。年2回(2月と9月に7日間程度))

(3) 施設概要(詳細については、別紙2参照)

ア 所在地

足立区西保木間四丁目10番1号

イ 設備

プール、体育館、小体育室、トレーニングルーム等

(4) 主な変更箇所

ア ウォーキングレーンの新設

イ プール(躯体、プールサイド)を滑りにくく耐久性が高い材質へ変更

3 内覧会(悠々会館とスイムスポーツセンター同時開催予定)

(1) 開催予定日

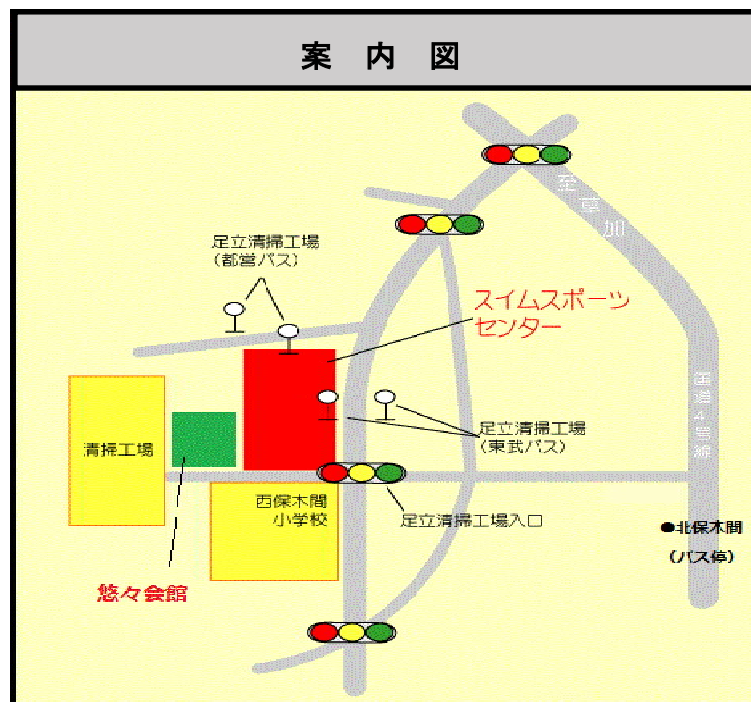
ア 区議会議員向け

令和5年11月21日(火)

イ 地域住民向け

令和5年11月24日(金)

4 参考地図



# 悠々会館 各階案内図

## ■設備案内

### 〔屋上〕

緑に囲まれた1周50m程度のウォーキングコースを設置します。

### 〔2階〕大広間

90畳の空間で、カラオケ等を楽しむことができます。

### 〔2階〕研修室

会議や講演のほか、映写設備を利用した上映会が実施できます。

### 〔1階〕運動コーナー

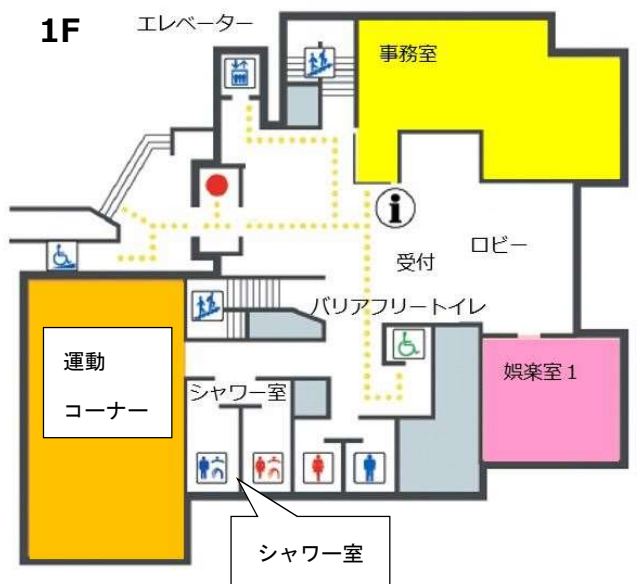
広々とした空間で、健康体操等を実施し、健康器具も配置します。

### 〔1階〕シャワー室

男女各3基の個室シャワーを設置し、運動コーナー利用後に汗を流すことができます。

## ■各部屋面積

研修室	115.93 m <sup>2</sup>
和室	40.44 m <sup>2</sup>
バンパー室	91.89 m <sup>2</sup>
大広間	172.59 m <sup>2</sup>
舞台	41.09 m <sup>2</sup>
控室	11.41 m <sup>2</sup>
娯楽室 2	34.50 m <sup>2</sup>
運動コーナー	194.09 m <sup>2</sup>
娯楽室 1	67.95 m <sup>2</sup>



## スイムスポーツセンター 各階案内図

### ■設備案内

#### 〔2階〕小体育室

ダンスや軽運動等でご利用いただくことができます。

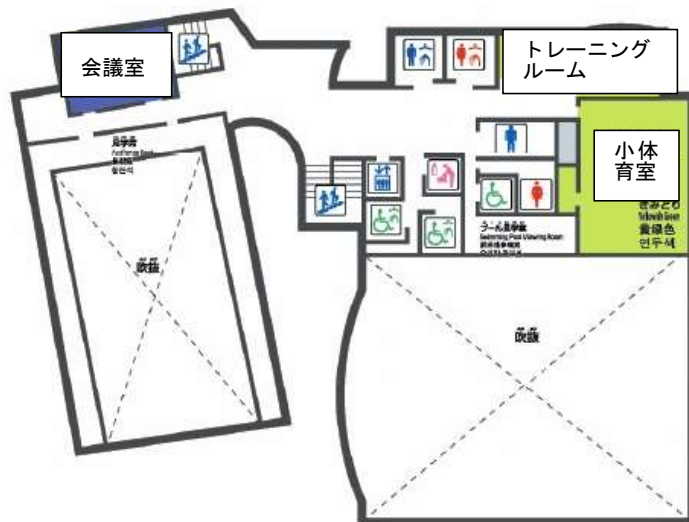
#### 〔2階〕トレーニングルーム

ランニングマシンやダンベル等様々な種類の器具を用意しています。

#### 〔2階〕会議室

会議や打ち合わせ等でご利用いただくことができます。

2F



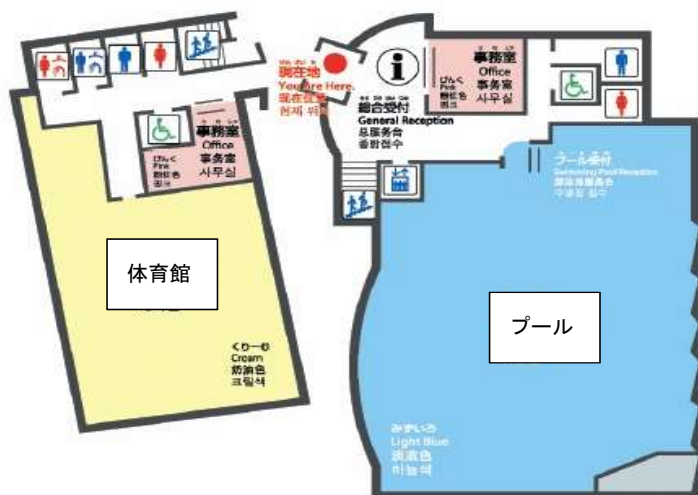
#### 〔1階〕プール

25mプール（9コース）及び幼児用プールを設置しています。

#### 〔1階〕体育館

バスケットボールや卓球など様々な種目でご利用いただくことができます。

1F



엘리베이터  
Elevator  
엘리베이터

階段  
Stairs  
계단

베이비케어룸  
Baby Care Room  
베이비 케어룸

남자トイレ  
Men's Toilet  
남자화장실

남자更衣室  
Men's Locker Room  
남자탈의실

여자トイレ  
Women's Toilet  
여자화장실


여자更衣室  
Women's Locker Room  
여자탈의실

바리어프리トイレ  
Barrier-free Toilet  
无障碍洗手间  
배리어 프리 화장실

장애이のある人が使える設備  
Facilities for people with disabilities  
可供残障人士使用的设备  
장애인의 이용이 가능한 설비

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	大谷田住区センター大規模改修その他工事における事故について
所管部課名	地域のちから推進部住区推進課、施設営繕部東部地区建設課
内容	<p>区が発注している大谷田住区センター大規模改修その他工事において、事故が発生したため、次のとおり報告する。</p> <p><b>1 事故概要</b></p> <p>(1) 発生日時 令和5年10月18日(水) 11時30分頃  (2) 工事件名 大谷田住区センター大規模改修その他工事  (3) 受注者 株式会社 似鳥工務店  (4) 事故者 男性作業員(39歳)(2次下請業者)</p> <p><b>2 事故の状況</b></p> <p>(1) 事故者は、午前中での屋内配管工事終了後、内部足場から脚立にて下降時に足を滑らせ落下した(高さ1.7m程度より落下)。  (2) 事故者はヘルメット及び安全帯を装着し作業を行っていた。  (3) 事故者は、大怪我との認識が無く、そのまま現場にて昼食を食べた後、近くの病院を受診した。  (4) 落下した場所は、1階ホール。  (5) 事故者は診療の結果、骨折であるとの診断であった。  (左脛及び左腕骨折)</p> <p><b>3 事故現場状況写真</b></p>  <p>内部足場</p> <p>単管に足をかけた際に滑り転落</p> <p>1.7m程度 転落</p>

#### **4 改善方針**

- (1) 事故発生場所は新たに落下防止用の手すりを増設済み。
- (2) 足場付近に注意喚起を促す掲示物を設置し、工事施工業者の責任者を通じて、改めて全従事職員に安全作業手順の遵守を周知し、作業上の事故の再発防止に努める。



# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	<b>郷土博物館出張展示の開催について</b>
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課
内容	<p>郷土博物館の出張展示を次のとおり開催する。</p> <p><b>1 目的</b> 郷土博物館は大規模改修中のため、出張展示を開催することで区民が文化遺産に触れる機会を継続する。</p> <p><b>2 横山家住宅での開催について</b> (1) 横山家住宅は足立区登録有形民俗文化財（昭和57年12月10日登録）となっている。 (2) その横山家住宅において、同家の伝来資料を展示することで、宿場町時代の間屋であった歴史を区民に伝える。</p> <p><b>3 開催日時等</b> (1) 日時 令和5年11月18日（土）・19日（日） 午前10時から午後4時まで (2) 場所 横山家住宅（足立区千住四丁目28番1号） ※ 展示空間は店（帳場と土間） (3) 入場料 無料</p> <p><b>4 展示資料</b> 横山家がお家の調度品として暮らしの中で実際に使用し、代々伝えてきた美術資料（屏風や掛け軸など）を中心に展示する。</p> <p><b>5 PR方法</b> 区ホームページ、区広報（11月10日号）、チラシ、SNSの活用により周知を行う。</p>

<主な展示資料>



作品名：ぐんかくずびょうぶ群鶴図屏風  
 作者：かのうそせんとしのぶ狩野素川壽信

※展示空間の都合上、片方のみを展示



作品名：ふうろくず楓鹿図  
 作者：たにぶんちょう谷文晁

※足立区登録有形文化財

# 区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年11月13日

件 名	「第5回関東社会人・関東大学バスケットボールオールスターゲーム クリスマスカップ」の開催について																	
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課																	
内 容	<p>ハイレベルな競技を身近に観戦できる機会として、次のとおり開催する。</p> <p><b>1 実施日</b> 令和5年12月23日（土）</p> <p><b>2 会場</b> 足立区総合スポーツセンター大体育室</p> <p><b>3 実施内容</b></p> <p>(1) バスケットボールクリニック（指導）</p> <table border="1" data-bbox="454 1072 1390 1234"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>対象・募集人数</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午前10時～11時</td> <td>小学生 30名</td> <td rowspan="2">希望者は午後の 試合観戦も可</td> </tr> <tr> <td>午前11時～12時</td> <td>中学生 30名</td> </tr> </tbody> </table> <p>ア 申込方法 事前申込・抽選 （ア）区ホームページ内専用受付フォーム （イ）スポーツ振興課直通電話</p> <p>イ 申込期間 11月27日（月）正午から12月11日（月）午後5時まで ※ 電話は、土・日を除く午前8時30分から午後5時まで</p> <p>(2) 試合観戦</p> <table border="1" data-bbox="454 1619 1390 1780"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th colspan="2">試合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午後1時～3時</td> <td>女子の部</td> <td>社会人チーム選抜 VS</td> </tr> <tr> <td>午後3時～5時</td> <td>男子の部</td> <td>関東大学連盟選抜</td> </tr> </tbody> </table> <p>ア 3階フロア 80名 （ア）申込方法 事前申込・先着 区ホームページからリンクする関東大学連盟申込フォームへ （イ）申込期間 11月27日（月）正午から、定員になりしだい終了</p>	時間	対象・募集人数		午前10時～11時	小学生 30名	希望者は午後の 試合観戦も可	午前11時～12時	中学生 30名	時間	試合		午後1時～3時	女子の部	社会人チーム選抜 VS	午後3時～5時	男子の部	関東大学連盟選抜
時間	対象・募集人数																	
午前10時～11時	小学生 30名	希望者は午後の 試合観戦も可																
午前11時～12時	中学生 30名																	
時間	試合																	
午後1時～3時	女子の部	社会人チーム選抜 VS																
午後3時～5時	男子の部	関東大学連盟選抜																

イ 4階フロア 350名

(ア) 申込方法

当日受付、途中入退場フリー

(混雑した場合は、入場をお断りする場合があります)

ウ 参考

(ア) 過去の大会には、のちに日本代表やB.リーグ（男子プロバスケットボールリーグ）で活躍する選手が参加

(イ) 令和4年度：先着事前申込当選250名、当日観戦者182名

#### 4 PR方法

チラシ配布（区立全小・中学生）、区広報（11月25日号）

区及び各連盟ホームページ、SNSほか

#### 5 主催

(1) (一社) 関東大学バスケットボール連盟

(2) 東京都社会人バスケットボール連盟

(3) 関東大学女子バスケットボール連盟

(4) 足立区

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	「スポーツカーニバル2023」の開催結果について			
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課 足立区スポーツ協会			
内 容	スポーツカーニバルの開催結果を次のとおり報告する。			
	<p><b>1 目的</b></p> <p>区民に運動・レクリエーションの楽しさを伝えるスポーツの体験型イベントとして、各種スポーツ・パラスポーツ、体力測定、レクリエーション等を実施した。</p>			
	<p><b>2 実施内容</b></p> <p>一輪車、空手、弓道、車いすバスケットボール、柔道、新体操、水泳、スポーツウエルネス吹矢、卓球、トランポリン、なぎなた、ビーチボールバレー、ボッチャ、ミニバスケットボール、ラグビー等の体験や教室</p>			
	<p><b>3 日時</b></p> <p>令和5年10月9日（月・祝（スポーツの日）） 午前10時から午後2時30分まで（総合スポーツセンター） ※ 地域体育館等は、会場によって開催時間に相違あり</p>			
	<p><b>4 場所</b></p> <p>総合スポーツセンター（屋内のみ）、地域体育館（8会場）、 温水プール（2会場） 全11会場 ※ 雨天のため、平野運動場及び屋外の会場は中止</p>			
<p><b>5 参加者数</b></p>				
会場	(前回) 平成30年度 【天候 曇り】	令和5年度 【天候 雨】	増減人数	前回比
総合スポーツセンター	4,196名 (屋内3,015名) (屋外1,181名) ※1	2,987名 (屋内2,987名) (屋外 0名)	-1,209名 (屋内 -28名) (屋外-1,181名)	71.2%
地域体育館等	2,625名 ※2 (13会場)	1,131名 ※2 (10会場)	-1,494名	43.1%
合計	6,821名	4,118名	-2,703名	60.4%

- ※1 総合スポーツセンターは、前回の屋外参加者数が概ね減。
- ※2 地域体育館等は、令和5年度10会場で開催。前回は、現在工事のため休館中のスイムスポーツセンターと中央本町地域体育館、及び雨天中止となった平野運動場と合わせて13会場で開催。

## 6 主催及び運営

- (1) 区（指定管理者含む）
- (2) 足立区スポーツ協会
- (3) 足立区スポーツ推進委員会

## 7 アンケートの主な意見

- (1) 本イベントの満足度（有効回答数：573）

項目	回答数	割合
満足している	441	77.0%
まあ満足	115	20.1%
どちらとも言えない	14	2.4%
少し不満	1	0.2%
不満	2	0.3%
合計	573	100.0%

## 8 問題点・今後の方針

- (1) アンケートの結果を踏まえ、令和6年度以降の競技種目を検討していく。
- (2) 令和6年度は、パラスポーツの体験を行う工夫をしていく。

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	夏休み民間プール開放事業の実施結果及びアンケート集計について																																			
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課																																			
内容	<p>夏休み期間に実施した民間プール開放事業の結果を報告する。</p> <p><b>1 実施概要</b></p> <p>(1) 実施日時</p> <p>ア 実施日 7月25日、8月1日、8日、22日、29日（全日火曜日）</p> <p>イ 実施時間 1部：午前10時30分から正午まで 2部：午後 1時00分から2時30分まで 3部：午後 3時00分から4時30分まで ※ 8月1日（火）の第3部は児童養護施設等の枠</p> <p>(2) 実施場所 コナミスポーツクラブ西新井（梅島3-32-7イオン西新井4階）</p> <p>(3) 定員 各回100人</p> <p>(4) 参加費 無料</p> <p><b>2 実施結果</b></p> <p>(1) 日別参加者数（定員：各回100人 各日300人 合計1,500人） (人)</p> <table border="1" data-bbox="486 1496 1481 1809"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>第1部</th> <th>第2部</th> <th>第3部</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月25日(火)</td> <td>82</td> <td>65</td> <td>61</td> <td>208</td> </tr> <tr> <td>8月1日(火)</td> <td>85</td> <td>56</td> <td>53</td> <td>194</td> </tr> <tr> <td>8月8日(火)</td> <td>84</td> <td>59</td> <td>69</td> <td>212</td> </tr> <tr> <td>8月22日(火)</td> <td>86</td> <td>81</td> <td>68</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>8月29日(火)</td> <td>56</td> <td>76</td> <td>71</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>393</td> <td>337</td> <td>322</td> <td>1,052</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 当日の不参加を見込み、定員を超える人数（約120人）を受け付けていた。しかし、想定を上回る不参加者数が生じた。</p> <p>※ 8月1日は13時に約7ミリ、22日は11時に約9.5ミリの降雨があった。また、その他の日についても最高気温が35度を超える猛暑日であったことが不参加者の増につながったと推測される。</p>	実施日	第1部	第2部	第3部	計	7月25日(火)	82	65	61	208	8月1日(火)	85	56	53	194	8月8日(火)	84	59	69	212	8月22日(火)	86	81	68	235	8月29日(火)	56	76	71	203	計	393	337	322	1,052
実施日	第1部	第2部	第3部	計																																
7月25日(火)	82	65	61	208																																
8月1日(火)	85	56	53	194																																
8月8日(火)	84	59	69	212																																
8月22日(火)	86	81	68	235																																
8月29日(火)	56	76	71	203																																
計	393	337	322	1,052																																

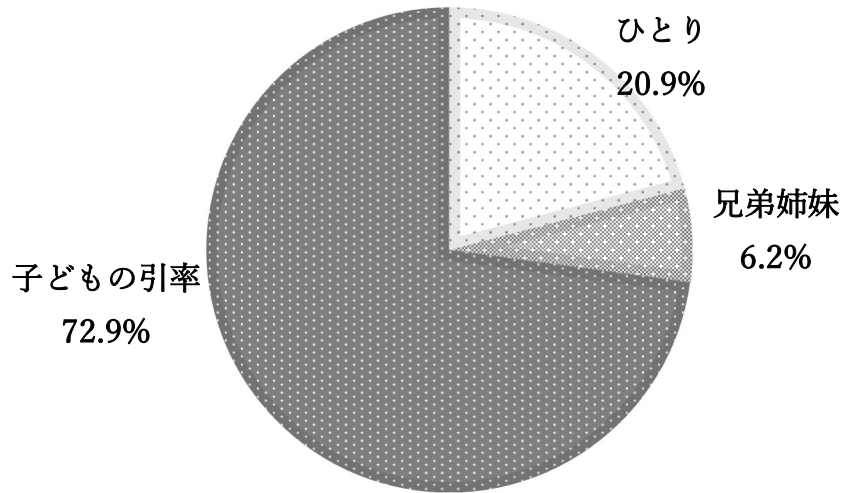
(2) 年代別参加者数

(人)

		未就学	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	高校生	同伴者	計
1部	男	22	40	65	6	1	29	163
	女	35	40	65	1	0	89	230
2部	男	15	38	41	5	0	16	115
	女	15	41	63	8	1	94	222
3部	男	10	24	49	19	3	27	132
	女	20	33	38	17	3	79	190
計		117	216	321	56	8	334	1,052

3 アンケート結果（概要抜粋）

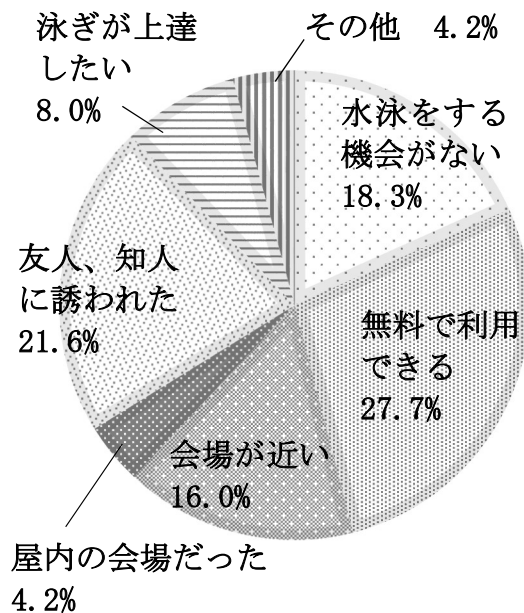
(1) プール利用の申し込みは誰としたか（有効回答数：435）



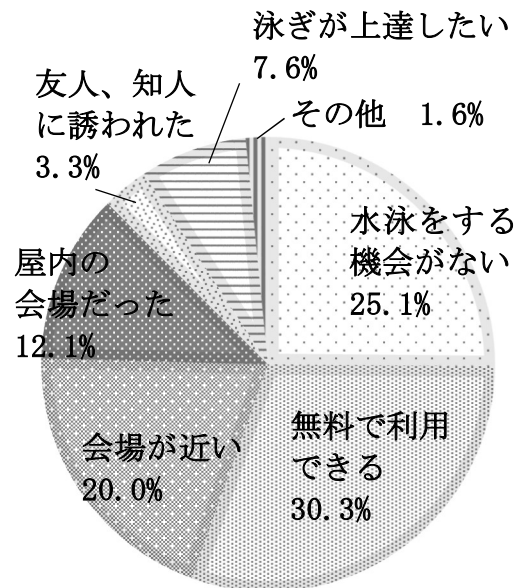
(2) なぜ民間プール開放事業を利用しようと思ったか

(有効回答数：909)

子どもの回答内訳  
(回答数：213)



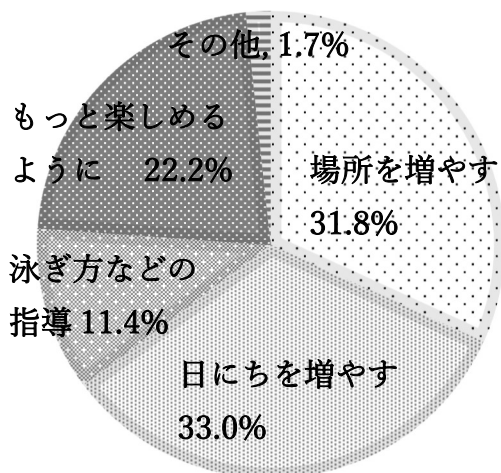
保護者の回答内訳  
(回答数：696)



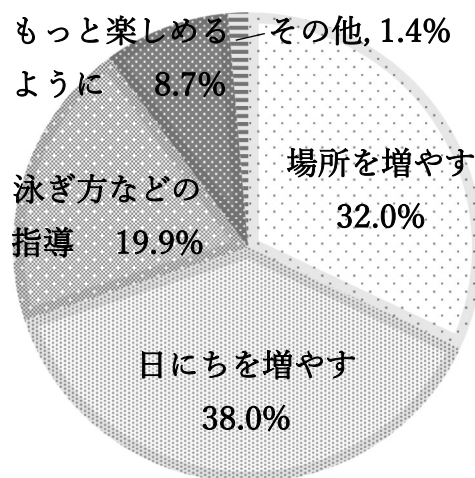


(3) 今後、民間プール開放事業に希望すること (有効回答数：763)

子どもの回答内訳  
(回答数：176)

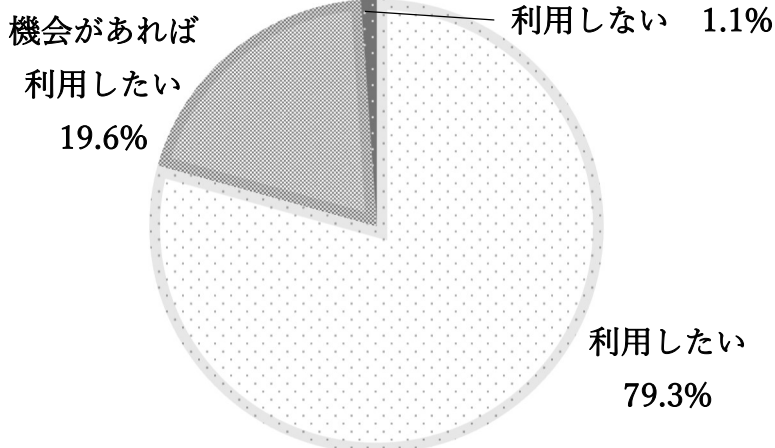


保護者の回答内訳  
(回答数：587)



(4) 来年も利用したいか (有効回答数：919)

※ 利用後にシールを貼ってもらう形でアンケートを取ったため、子どもと保護者の区分なし。



#### 4 問題点・今後の方針

今年度の実施結果及びアンケート結果を踏まえ、来年度の事業展開を検討していく。

【参考 (左：プール利用の様子 右：シールを貼付するアンケート)】



# 区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年11月13日

件 名	<b>令和5年度上半期パラスポーツ推進事業の実績報告について</b>																								
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課																								
内 容	<p>令和5年度上半期のパラスポーツ推進の取り組み実績について、次のとおり報告する。</p> <p><b>1 障がい者スポーツ活動助成金（令和5年度新規事業）の申請・交付状況について</b></p> <p>(1) 概要</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 目的 障がい者の運動・スポーツの機会の拡大とスポーツ活動の継続化</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 対象者 区内在住かつ障害者手帳等を所持する者</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 対象経費 用品購入費、施設使用料、大会参加費、サークル会費など</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 助成金額 上限1万円（支払い額の2分の1。交通費は一律300円）</p> <p>(2) 交付決定件数</p> <p style="margin-left: 20px;">[月別交付決定実績] ※ 交付決定通知を送付した件数</p> <table border="1" style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">月</th> <th style="width: 30%;">交付決定件数（件）</th> <th style="width: 60%;">交付決定額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>46</td> <td>452,800</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>35</td> <td>342,300</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>39</td> <td>376,600</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>16</td> <td>158,400</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>13</td> <td>120,400</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>11</td> <td>101,400</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>160</td> <td>1,551,900</td> </tr> </tbody> </table>	月	交付決定件数（件）	交付決定額(円)	4月	46	452,800	5月	35	342,300	6月	39	376,600	7月	16	158,400	8月	13	120,400	9月	11	101,400	計	160	1,551,900
月	交付決定件数（件）	交付決定額(円)																							
4月	46	452,800																							
5月	35	342,300																							
6月	39	376,600																							
7月	16	158,400																							
8月	13	120,400																							
9月	11	101,400																							
計	160	1,551,900																							

(3) 交付決定内訳

ア 経費別の交付決定状況

経費	件数(件)	割合(%)	主な具体例
会費	114	44.7	所属スポーツ団体への月会費
物品購入・レンタル料	62	24.3	運動シューズ、ラケット等の購入費
交通費	50	19.6	
参加料	20	7.9	競技大会や運動教室の参加費
保険料	8	3.1	
施設使用料	1	0.4	
計	255	100	

※ 1つの申請の中で複数の経費の申請が可能

イ スポーツ種別の交付決定状況

No	種目	件数(件)	No	種目	件数(件)
1	ダンス	31	8	野球	4
2	トランポリン	30	9	筋力トレーニング	3
3	サッカー	22	10	テニス	3
4	サウンドテーブルテニス	18	11	ジョギング	2
5	水泳	12	12	空手	2
6	ボッチャ	7	13	ヨガ	2
7	フライングディスク	5	14	その他※	19

※ その他 柔道、太極拳、アーチェリーなど

(4) 主な利用者からの声

ア 本助成金を利用し、スポーツを始める良いきっかけとなった。

イ ウォーキングや筋力トレーニングなど軽度の運動でも申請ができ、障がい者にとって利用しやすい制度となっている。

ウ 来年度以降も利用できるよう継続して欲しい。

## 2 あだちスポーツコンシェルジュの相談実績について

(1) 全体の相談件数及び対応状況（令和5年度新規相談）

[相談件数]

上半期合計	相談件数	対応状況
障がい者本人・ 家族等からの相談	16件 (8件)	(1) 活動に定着 3件 (2) 体験会等に参加 1件 (3) 体験等参加に向け調整中 6件 (4) 活動先について情報提供 6件
障がい者施設など 団体からの相談	16件 (8件)	(1) 対応完了 11件 (2) 対応継続中 5件
合計	32件 (16件)	

※ ( ) 内は前年度同時期の数値

(2) 主な対応事例

- ア 区内の知的障がい者のサッカークラブに児童を紹介し、継続的な活動につながった。
- イ 区主催の障がい者運動教室を幼児に紹介し、継続的な活動につながった。
- ウ 知的障がい者の通所施設から「利用者向けのボッチャの体験会を実施したい」との相談に対し、ボッチャの指導者2名を紹介し、15名の施設利用者が体験会に参加した。

## 3 スペシャルライフコートの利用実績について

7月から8月は酷暑により利用者数が低減したものの、上半期全体の利用者数は、前年同月比に比べ増加した。

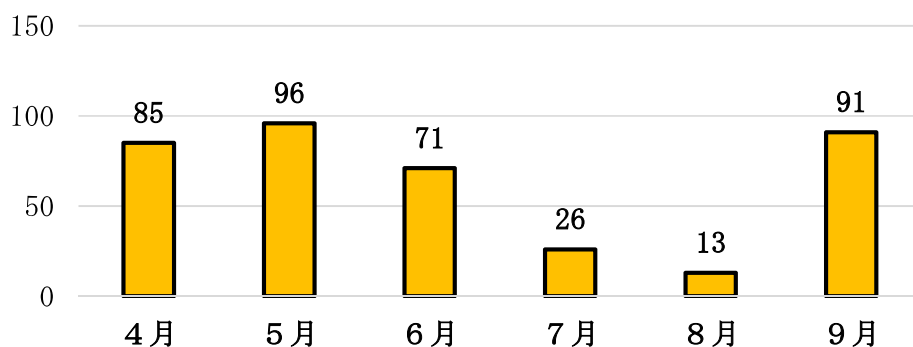
[施設利用者実績]

上半期合計	令和5年 4月～9月	前年比
利用者数	2,983人 (2,170人)	137.5%
うち障がい者	382人 (294人)	130.0%

※ ( ) 内は前年度同時期の数値

[障がい者の月別利用実績]

(人)



[施設利用者実績内訳]

利用形態		令和5年 4月～9月	前年比	
個人 利用	利用者数	1,510人 (1,237人)	122.1%	
	うち障がい者	7人 (9人)	77.8%	
団体 利用	登録団体	利用者数	535人 (394人)	135.8%
		うち障がい者	233人 (152人)	153.3%
	イベント 利用 (教室・ 体験会)	利用者数	938人 (539人)	174.0%
		うち障がい者	142人 (133人)	106.8%
合計	利用者数	2,983人 (2,170人)	137.5%	
	うち障がい者	382人 (294人)	130.0%	

※ ( ) 内は前年度同時期の数値

4 今後の方針

今後、オランダから招へいするパラスポーツの専門家や、地域のスポーツ関係者・障がい福祉関係者との連携を深めることで、障がい者の運動・スポーツへの参加促進を図る。

# 区民委員会情報連絡

令和5年11月13日

件名	孤立ゼロプロジェクト推進事業に関するコラムの厚生労働白書への掲載について
所管部課名	地域のちから推進部絆づくり担当部長付絆づくり担当課
内容	<p>令和3年に厚生労働省がまとめた認知症の取り組み事例に取り上げられたことをきっかけに、令和5年版厚生労働白書のコラム事例への掲載依頼があった。このたび、別紙のとおり掲載されたので報告する。</p> <p><b>1 刊行物</b> 令和5年版厚生労働白書（令和4年度厚生労働行政年次報告） —つながり・支え合いのある地域共生社会—</p> <p><b>2 掲載内容（別紙3のとおり）</b> コラム 誰も孤立しない地域を目指して ～足立区孤立ゼロプロジェクト～（東京都足立区） ※ 掲載頁85～87</p> <p><b>3 掲載場所</b> 厚生労働省のウェブサイトにある「統計情報・白書」のページ (<a href="https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/22/dl/1-02.pdf">https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/22/dl/1-02.pdf</a>) からダウンロード。</p>

高齢者については、介護保険サービスなどを利用している場合には、自治体や事業者などと一定のつながりを持っているため、自治体などにおいて高齢者の状況を比較的把握しやすい。一方、介護保険サービスなどを利用していない単身世帯などでは、公的な機関と必ずしもつながりがあるとは言えず、また、地域のつながりを有するかどうか個人に委ねられる部分が大きいため、地域社会からの孤立を見落とされやすいおそれがある。

こうした問題意識から、介護保険サービスを利用していない70歳以上の単身世帯と75歳以上のみの世帯に対し、自治体の取組みとして、町会・自治会や民生委員・児童委員が協力し、各世帯を個別に訪問し、見守りを実施している事例を紹介する。

## コラム

### 誰も孤立しない地域を目指して ～足立区孤立ゼロプロジェクト～（東京都足立区）

血縁関係の希薄化や地縁の衰退、社縁の崩壊などにより人と人とのつながりが薄れる中、

社会的孤立やうつ、認知症、ごみ屋敷、孤立死などが社会的課題となっている。こうした状況

を打破するため、足立区では2012（平成24）年度から、地域における日常的な見守りや声かけ活動を通じて、支援を必要とする方を早期に発見し、必要なサービスにつなげ、さらには地域活動などへの社会参加を促す「足立区孤立ゼロプロジェクト事業」に取り組んでいる。

### 孤立ゼロプロジェクト実態調査

町会・自治会、民生委員と協力しながら、高齢世帯に対して訪問による高齢者の実態調査を行っている。

足立区孤立ゼロプロジェクト実態調査表		コピー不可
【70歳以上単身世帯用】※詳細町会		
住所	〒114-0001 足立区千住1丁目1番1号	
氏名	姓 太郎（キズナ タロウ）	
年齢・性別	70歳・男	
※該当する番号を回答欄にご記入下さい		
薄汚い服着アンケート		
(11)-1	10分程度の時間散歩をする頻度（世帯員以外）はどの程度ですか？	回答欄
①毎日する ②数日に1回 ③週1回以上 ④月1回以上 ⑤ほとんどない		
(11)-2	10分程度の時間散歩をする頻度（相手は誰ですか？）	回答欄
①家族 ②友人 ③近所の人 ④公共機関の職員		
⑤その他		
(12)-1	実話で述べたことがあった際に相談できる相手はいますか？	回答欄
①いる ②いない ③どちらともいえない		
(12)-2	実話で述べたこと以外の相談相手は誰ですか？	回答欄
①家族 ②友人 ③近所の人 ④公共機関の職員		
⑤その他		
(13)	必要なサービスが不足していると感じる理由は何ですか？	回答欄
①経済的に不自由 ②そのほか		
③わからない ④どちらともいえない		
防災関連アンケート		
(14)-1	大地震や火災の際、ご自宅の外に避難できますか？	回答欄
①できる ②できない ③どちらともいえない		
(14)-2	避難できない理由は何ですか？	回答欄
①身体的に不自由 ②そのほか		
③わからない ④どちらともいえない		
調査員記載欄（お気づきの点があればご記入下さい）		
【世帯の状況】 <input type="checkbox"/> 単身世帯 <input type="checkbox"/> 介護保険サービス利用 <input type="checkbox"/> 施設入居・入院（長期・短期）		
≪ 訪問記録 ≫		
訪問回	実施調査員名	訪問日時
第1回（氏名）		月 日 時 分 訪問 調査・不調査・不在
第2回（氏名）		月 日 時 分 訪問 調査・不調査・不在
第3回（氏名）		月 日 時 分 訪問 調査・不調査・不在

対象は、介護保険サービスを利用していない方（介護保険サービスを利用している方は定期的に世帯以外の人とかかわりがあるため対象外）で、70歳以上の単身世帯、75歳以上のみの世帯とし、同じ世帯以外の人と世間話をする頻度が1週間に1回未満、又は困りごとの相談相手がない方を孤立と判断している。

孤立と判断した方、不在だった方及び調査に協力いただけなかった方については、地域包括支援センター（以下「ホウカツ」という。）の職員が訪問して状況を把握し、必要な介護保険サービスや地域社会の活動につないでいる。

調査項目のうち、災害時の避難の可否情報については、同意した方の分を管轄の町会・自治会、警察署及び消防署へ情報提供している。町会・自治会によっては、見守りパトロール活動の訪問先リストとしても活用している。

### 絆のあんしんネットワーク

区内に25箇所あるホウカツが中心となってネットワークをつくり、町会・自治会や「絆のあんしん協力員<sup>\*1</sup>」、「絆のあんしん協力機関<sup>\*2</sup>」による見守りや声かけなどの活動を展開している。顔の見える関係を築き、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指している。

### わがまちの孤立ゼロプロジェクト

町会・自治会等の活動の一環として、日ごろから挨拶や声かけをすることによって、一人暮らしや日中独居等の高齢者の不安を軽減し孤立を防ぐ活動を行っている。日常的な見守りや交流活動を行う町会・自治会には帽子やベスト、エプロン等の「絆づくり応援グッズ」を提供し、活動を後押ししている。



町会による個別訪問

### 支援につながった事例紹介

#### 【事例1】調査の気づきから社会参加へ「公園での清掃・花植え活動」

孤立ゼロプロジェクト実態調査により孤立と判断された方を、ホウカツの職員が訪問した。劣悪な居住環境や、電話を所持してないことから高リスクと判断し、要介護認定申請を提案した。対象者は悩みながらも納得され、要介護認定につながった。

ホームヘルパーの生活援助により居住環境が改善するとともに、少しずつ前向きな気持ちを取り戻していった。この機を逃さずホウカツ職員が近所の介護者教室にお誘いし、参加されたことから、公園の清掃（週1回）や花植え（半年に1回）の地域活動につながった。現在では、その花を見ることが外出のきっかけにもなっている。

\*1 「絆のあんしん協力員」とは、地域の高齢者に気を配り、ホウカツからの依頼を受け、支援を必要とする方に対して見守りや声かけなどを行う区内在住・在勤のボランティア。  
 \*2 「絆のあんしん協力機関」とは、地域に支援を必要とする方がいた場合、ホウカツや民生委員に連絡する等の活動を行う、区に登録した商店街、銭湯、町会・自治会、郵便局、新聞配達店、配食サービス事業所など。



## 【事例2】 ゴミ出し支援の見守り

2015（平成27）年10月、ケアマネジャーからハウカツに「ゴミが出せなくて困っている高齢者がいる」と相談があった。同じ団地内に居住する絆のあんしん協力員に依頼し、週2回のゴミ出し支援が始まった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、現在はご本人と直接会って話すことはできないが、定期的に玄関先へゴミが出ていることがお互いの安心につながっている。



一人暮らし高齢者へのゴミ出し支援

## 【事例3】 絆のあんしん協力員・協力機関からハウカツへ

絆のあんしん協力員が一人暮らしのお宅を訪問すると、いつもと様子が違うことに気づきハウカツへ連絡。蒸し暑さによる体調不良によりしばらく入院されたが、元気を取り戻した。

絆のあんしん協力機関である薬局から、窓口での言動が気になる方や薬の管理が困難な方などをハウカツへ連絡。その後、適切な介護保険サービスにつなげることができた。



足立区孤立ゼロプロジェクト